

第7回 予防衛生協会講習会のご案内

予防衛生協会では、ライフサイエンスの分野の中でも、バイオセーフティ・バイオセキュリティならびに実験動物関連をテーマとして講習会を行っております。

第7回予防衛生協会講習会では「BSL3・ABSL3 実験施設—スイート実験室・施設の紹介」をテーマとして講習会を開催します。

スイート実験施設は米国で提案され、日本に導入されてから約10年が経過しますが、最近の新設実験動物施設では、このスイート方式を導入する施設が増えています。スイート実験施設では一つのスイート内に実験室、飼育室、手術・解剖室、画像測定室等を備えるため、エリア外に実験材料を持ち出すことなく実験が行え、コンタミネーションに対しても充分な対策を講じることが可能となります。また、研究者の作業動線も簡略化され効率的な研究が可能になります。

昨年3月に特定非営利法人 バイオメディカルサイエンス研究会 (BMSA) からスイート実験室計画指針が出版されました。本講習会ではこのガイドライン作成委員会のメンバー2名からスイート実験室の設計・設備について解説をしていただきます。また、スイート実験施設を含めたバイオセーフティ実験室における一次バリアーの要素について解説いたします。

なお、当日は、BMSA 発行の「バイオセーフティ実験室：スイート実験室計画指針」を資料として提供いたします。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

テーマ「BSL3・ABSL3 実験施設」(スイート実験室・施設の紹介)

1. 開催日時: 2019年8月9日(金) 13:00~17:00
2. 開催場所: つくばイノベーションプラザ 大会議室(つくば市吾妻1-10-1)
3. 募集人数: 60名
4. 主催: 一般社団法人予防衛生協会
5. 参加費: 6,000円(資料費含:「スイート実験室計画指針」BMSA編)

6. プログラム

12:00 受付開始

<基調講演>

13:10~13:30(20分) 「スイート実験室計画指針」の紹介 北林厚生(予防衛生協会)

<テーマ講演>

第一部 スイート実験施設の設計

13:30~14:30(60分) スイート実験施設の設計 宮嶋 聡(山下設計)

14:40~15:40(60分) スイート実験施設の設備 北林厚生(予防衛生協会)

第二部 スイート実験施設における一次バリアーの要素

15:40~16:20(40分) クラスII生物学的安全キャビネット、飼育装置等 藤本浩二(予防衛生協会)

16:20~17:00 総合討論

<懇親会> 17:15~19:00 「up Tsukuba」

(つくば市吾妻1-10-1つくばセンタービル105) 参加費 2,000円